

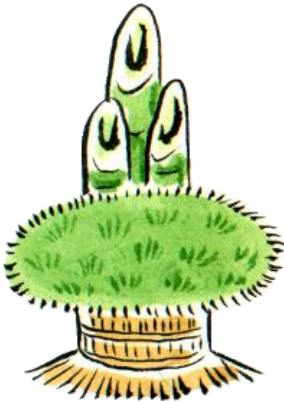
ほゆう

会報 1月号

 平成 23 年 (2011) 1 月 通算 201 号
 北総歩こう会事務局・〒277-0841
 柏市あけぼの 2-9-20 B902
 TEL : FAX 04-7145-1620


新年のご挨拶

会長 市川 操



新年おめでとうございます

皆様には、お元気で良いお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

 私どもは、月例会、平日ウオーク、ふぁみりーウオークと 3 本立て
 で「歩け」を実践していますが、前年はいずれも参加者も伸び、比較
 的順調な 1 年であったと嬉しく思っております。皆様の御支援に感謝
 申し上げます。役員一同さらに気を引き締め、皆様の意に沿うべく努
 めて参りますので、ご参加、ご支援をお願い致します。

歩けは何よりも継続が大切です

 心身の健康のため、環境のため、自然から学び、歴史や文化に接し、人と人との輪を広げ、
 歩ける土地に感謝しながら、自分に合った「歩け」を見つけていただきたいものです。当会
 の行事がそんな動機になれば本望です。今年も良い 1 年でありますよう願わずには居られま
 せん。

皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

新入会員紹介

 柏市の阿部百合子さん 柏市の清水須美子さん
 柏市の半沢モト子さん 松戸市の斎藤漣子さん
 柏市の軍地京子さん

先輩会員の皆さん どうぞヨロシク！♪

☆ 平日ウオーク 10 回完歩者名 ☆

 12/1(水)の平日ウオークでの 10 回完歩者は 4 名
 で、昼食会場の鎌ヶ谷市民の森で表彰されました。
 小国 賢二さん(会員) 及川 實さん(ちば歩)
 丸笠 富子さん(会員) 本多 秋志さん(JWA)
 頑張りましたね おめでとう！！

 本年もどうぞよろしく
 お願い申し上げます
 役員一同



ふあみりーウオーク

集合時間は原則として毎回 **9:00** です。 ゴール解散は **12:00** までを目途にしております。
参加費：会員 100 円・会員以外 200 円

☆ 2月26日(土) じゅんさい池の梅と里見公園
約 8 km (担当：中山祐子)
集合：JR 常磐線松戸駅 西口広場
解散：北総線矢切駅(松戸駅行きバス停前)

☆ 3月26日(土) 八柱で桜見物
約 ? km (担当：掛川 洋)
集合：JR 武蔵野線東松戸駅 (東松戸中央公園)
解散：集合場所に同じ

12/18 本埜の白鳥 W で→



平成 22 年 12 月 1 日 平日ウオーク

小金牧のこと・「野馬土手を歩く①」を担当して

コースリーダー 石原 洋二

ここに一枚の地図がある。明治 15 年ころの鎌ヶ谷の地図。よく見てみるとガケ記号のようなものが点々と道路にそってある。これは何だろう。鎌ヶ谷市の現在の地図と重ね合わせて歩いてみたところ、土手のようなものが続いていた。そしてそこに「野馬除土手」の説明板があった。

鎌ヶ谷市のホームページを見てみる。「下総小金中野牧跡保存管理計画書(2008)」なるものがあり、そのなかの「現在の行政区画における小金五牧の分布図」。我々が日ごろ歩いている柏・松戸・我孫子・流山・白井・印西そして鎌ヶ谷、このあたりに上野牧・下野牧・中野牧・印西牧・高田台牧の五牧があったという。しかも、鎌ヶ谷には込跡が残っているということ



初富付近の野馬土手を行く

ことが書かれていた。

野生馬放牧場の歴史は古く、延喜式の頃から小金牧は管理され軍馬を養成してきたようだ。江戸時には松戸小金町の綿貫家に世襲で奉行・牧士として管理を任せられるようになり、後に松戸金ヶ作に陣屋が作られ、奉行のもと多くの牧士がその任にあたった。

明治になり、小金牧は開拓されていった。入植順に初富・二和・三咲・豊四季・五香・六実・七栄・八街と以下十余三まで入植・開拓は続く。

今回の「野馬土手を歩く」は、鎌ヶ谷市に残る野馬土手、水のみ場を見、牧士の清田家、三橋家の墓に詣で、込め跡を見、初富の開墾百年記念の碑を見、はるか昔の小金牧を考えるコースとなったのではないかと考えている。

資料提供して下さった鎌ヶ谷市教育委員会、郷土資料館並びに参加者及び役員各位に感謝、感謝、感謝。ありがとうございました。(コース担当：神崎武・軍地恒四郎)



貝柄山公園で休憩中の皆さん

平成 22 年 12 月 4 日 月例会



『初冬につくば研究学園都市の公園めぐり』を担当して

コースリーダー 神崎 武

昨年 5 月 23 日の「新緑につくば研究学園都市の公園めぐり」を担当しての報告文の最後に、今度は紅葉時に開催したいと書いたことを覚えていますか？

今回のコースを担当するに当たり、行事のネーミングに一喜一憂したことはありませんでした。

昨年、7 月の役員会で(平成 22 年度)の例会行事を決定する際、5 月に実施した「新緑につくば研究学園都市の〜」の紅葉版を秋にと決まりましたが、他の歩こう会との例会日の事情で、11 月中旬か下旬の開催とはならず、以前、歩いて紅葉に感動したのは確か 12 月に入ってからと記憶していたので、12 月早々開催でも可と思い、コースマップはそのまま使えるからと余裕で 11 月中旬から 12 月初旬につくば学園都市に 2~3 回下見に行ったところ 12 月では紅葉の盛りは過ぎ、落ち葉の中を歩くと言う感じなので、余裕があわて気味になり、今年初めの役員会で例会ネーミングを「紅葉」から「初冬」に変更をと申し出ました。



松見公園

これで、余裕を持って下見が出来ると思いきや、また難題が……。と言うのは、今回も宇宙センターで見学をと、10 月 17 日に下見の際、予約をしようとしたら、既に、大型観光バスでの何組かの見学予約者があり、例会日当日は無理と言われてしまったことです。例の「はやぶさ」の件で、宇宙に皆さんの関心が集まっているから、今回はしょうが無いと簡単に諦めてしまいました。そして、当日の雨対策としての場所を、和田・川越両コース担当者に見付けて貰ったことで、宇宙センター見学不可の心配は頭から飛んで行ってしまいました。

11 月下旬にコースマップを印刷始めた時に、ふっと、前回、宇宙センター見学出来て、今回は出来ない理由を説明しないで宇宙センター正門を横目に見ながら、通り過ぎるのは如何なものかと思い、12 月に入り、何度も電話で交渉、最後には受け付けの責任者まで電話口に出てもらい、何とか出来ませんかと訴えましたが、結論は叶いませんでした。私の予想以上に日本国民は「はやぶさ」の件から、宇宙に関心があることです。当日もご覧になったかと思いますが、駐車場に 4~5 台の観光バスが止まっていたかと思えます。当日、出発式の前の役員の打合せの際、事務局から、「宇宙センター見学出来ますか？」と今日参加したいと言う人から問い合わせありましたと言われ、コース説明の時に、ありのままを説明しお詫びをした次第です。

コース担当者として、一喜一憂することが当日まで色々ありましたが、予報通りの天気だったと言っては実も蓋もありませんが、前日の暴風雨の天気が風の穏やかな初冬の天気、ウォーキング日和になり、これは当日の参加者の皆さんの「つくばを歩くぞ」と言う熱い思いが通じた結果だと思ひ参加者みなさんに感謝申し上げます。

新緑、初冬と 2 回歩きましたが、私個人的には大変思い入れのあるコースですし公園です。紅葉時期を外れたとはいえ、紅葉真っ盛りの木々がありました、宇宙センター敷地沿いに、真っ赤に色づいたドウダンツツジの刈り込みが幾つもありました、桜の大木が長く並んでいました、北の松見公園から南の赤塚公園までの 5 キロに及ぶ公園通りは如何でしたか？そこにも大木になった桜の並木道がありましたよ。ご賛同が得られれば、時期を選んで再度歩きたいのですが如何でしょうか。(コース担当:和田武年・川越久子)



宇宙センター脇の桜並木を行く

平成 23 年度の継続手続きをやっております

例会・平日ウォーク・ふぁみりーウォークの時に手続きをして下さるようお願い致します。

尚、申込書の無い方は事務局まで申し出て下さい。

会員証に有効期限

平成 23 年 1 月

迄と記載されている方が対象です。

【編集後記】北総歩こう会の設立総会は 1993.4.11 (H5) に開催された。2013.4 で創立 20 周年だ。今年は役員改選の年でもあるが、若手の奮起活躍により輝かしい 20 周年を迎えられるものと期待する。一步遊人—

編集担当 和田 武年

〒270-0121

流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170